



報道関係者各位  
プレスリリース

2019年5月13日  
株式会社ビーアイメディカル  
エンブレース株式会社

**ビーアイメディカル、製薬業界の地域包括ケア参入支援に向け、エンブレースの製薬業界向けソリューション「MCS Pharma Care Cloud」の独占販売契約を締結**

株式会社ビーアイメディカル(東京都文京区、代表:清水 速水、以下当社)は、ソーシャル医療プラットフォーム事業を手がけるエンブレース株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長:松下 和彦、以下エンブレース)が運営する完全非公開型医療介護 SNS「MedicalCare STATION(メディカルケアステーション、以下 MCS)」の製薬業界向けソリューションである「MCS Pharma Care Cloud」に関し、当社がエンブレースの販売代理店として製薬企業向けに独占販売業務を行う契約を締結いたしましたのでお知らせ致します。当社は、昨年12月にエンブレースと業務提携を発表しておりますが、本契約は業務提携をさらに発展させたものとなります。

当社は IT/コンタクトセンターを基盤に、くすり相談窓口や医療機器・器具の手技指導センター、DTC マーケティング支援、特定健診・保健指導など、医療関係者のみならず患者様・ご家族の多様なニーズに対応したサービスの提供を通じて、医薬品営業・マーケティング分野における情報提供の付加価値向上を目指しております。

エンブレースは、MCS を通じて医療関係者、介護従事者、患者様、ご家族のコミュニケーションを潤滑にする医療・介護プラットフォームを提供しており、現在すでに全国220超の医師会で正式採用され、3万施設超、8万人超の医療・介護関係者が利用する全国レベルのネットワークを形成し、急速に利用拡大が進んでいます。

早くから MCS を活用した在宅医療に取り組んできた、全国医療介護連携ネットワーク研究会理事長の土屋淳郎氏は、

「以前から在宅医療における ICT の利用に興味がありましたが、様々な職種が使いこなすのは難しいと思っていました。そんな時に MCS を知り、『これならできる!』と思いました。テストケースで利用した多職種の反応を見て、医療介護連携の課題を解決するツールになると確信し、在宅医療に関する様々な事業で MCS の利用を始めました。今までの情報共有では、どうしてもうまく伝わらない情報やタイムラグがありましたが、MCS なら正確に、そしてほぼリアルタイムに情報共有が可能です。多職種間の連携の質が上がるだけでなく、患者やその家族の不安も

減り、さらに患者本人がタイムラインに参加することで医療従事者との距離も縮まり、患者に寄り添った医療やケアが実現できています。今では在宅患者の多職種連携の他にも、地域の医療介護職が集まる『多職種連携の会』などグループ内の情報共有にも活用しており、病院との連携を行う事例も増えてきました。こうした取り組みは全国各地で広まっており、自治体が参加する事例や糖尿病を対象とした取り組みなども行われ、MCS が地域包括ケアシステム構築の基盤となりつつあると感じています。これからも MCS のネットワークはあらゆる分野の連携に広まっていくでしょう」

と語られるなど、MCS は既に医療の最前線で幅広い効果を発揮しています。

医療提供体制が「医師中心」から「多職種中心」、「病院完結型」から「地域完結型」へとシフトしている今日、製薬企業においても、地域医療において患者さんを支える多職種と連携し地域包括ケアシステムの一翼を担うための体制構築が課題とされています。当社は、本契約に基づき、以下のソリューションを通じて、製薬企業の地域包括ケア参入に向けた取り組み支援を進めてまいります。

- アドヒアランス向上に向けた MCS をプラットフォームとした服薬支援アプリなどの構築
- 自己注射や自己吸入など、手技指導・服薬支援の推進
- 外来がん患者さんなど副作用早期発見に資する適正使用支援アプリを MCS 上で構築
- 流通コントロールが必要な医薬品の MCS を通じた医療関係者、患者さんの情報共有の一元化
- MCS を通じた自治体等との医療・介護、健康に関する連携活動の円滑化支援
- MCS 上での企業オウンドコミュニティ開設・運用による 2 次医療圏活動の支援
- MCS を活用した治験段階からの多職種連携、患者支援 など

上記を含めたソリューションのご紹介、実際のご利用事例等に関しては、今後当社ホームページ等を通じて掲載を予定しております。

また、2019 年度は以下の弊社主催セミナー、並びに出展を予定しております。機会がございましたら是非ご参加いただきたく、お願い申し上げます。

- |             |  |
|-------------|--|
| 5 月 22~23 日 | 第 12 回 eyeforpharma Japan に出展                    |
| 6 月 28 日    | 第 7 回 Veeva Japan Commercial & Medical Summit 出展 |
| 7 月 4 日     | 大阪にて MCS をテーマとしたプライベートセミナーを開催                    |

今後も、エンブレースとの連携強化と当社の強みを生かした新たなヘルスケアビジネスの構築、株式会社ベルシステム 24・伊藤忠商事株式会社とのシナジーを図り、地域包括ケアに対応した種々のサービス提供、多職種連携プラットフォームに関する様々なソリューションを提供し、地域包括ケアシステム構築支援に資することで、当社のバリューである人々の健康と幸せに貢献してまいります。

### 【株式会社ビーアイメディカルについて】

株式会社ビーアイメディカルは、医薬品・医療機器の開発支援(CRO)、IT/コンタクトセンターによる営業・マーケティング支援(CRM)を柱に、製薬企業向けに様々なサービスを提供しています。私たちの企業理念(Our Value)である「最適なソリューションの提供を通じて、人々の健康と幸せに貢献する」ことを実現するため、サービスの適正品質を常に意識し業務の効率化に努め、お客様の多様なニーズにお応えする最適なソリューションの提供に努めています。

URL:<http://www.bi-medical.co.jp>

### 【エンブレース株式会社について】

エンブレース株式会社は 21 世紀型の社会インフラの要となる、医療分野におけるプラットフォームを構築するために、ICT 技術を活用した様々なソリューションを医療介護関係者、医師会、パートナー企業の皆様に提供し、医療・介護・健康・ヘルスケアを取り巻くエコシステムの構築を進めています。

今日、保健医療・介護福祉領域における課題は多岐にわたり、患者と医療介護関係者間のコミュニケーションや院内外の医療スタッフ間でのタイムリーな情報共有ニーズがますます求められてきております。

これらの医療現場のニーズに対応すべく、SNS などの技術を駆使して当社が開発した、病院・クリニック・介護施設・薬局など医療介護分野に特化した完全非公開型医療介護 SNS「メディカルケアステーション」により、在宅医療のための多職種連携等を実現することで、少子高齢化や疾病構造の変化など様々な社会的課題の解決を目指して参ります。

URL:<http://www.embrace.co.jp/>

■ 本リリースおよび本サービス内容に関するお問い合わせ先

株式会社ビーアイメディカル 経営企画部 広報担当

TEL: 0120-088-071 Email: [pr@bi-medical.co.jp](mailto:pr@bi-medical.co.jp)

当社ホームページ「お問い合わせ」もご利用下さい

<https://www.bi-medical.co.jp/inquiry/index.html>

エンブレース株式会社

メディカルケアステーション運営事務局 TEL : 03-6447-2061

以上